

エコネットコンソーシアム活動状況報告(2018年10月～12月)

分類	活動状況	備考
トピックス	<p>①ホームアプライアンス・オープンイノベーションシンポジウム開催 ・12月18日、慶應義塾大学(三田キャンパス)にて、慶應義塾大学サイバー文明研究センター主催、一般社団法人エコネットコンソーシアム共催にて、“ホームアプライアンス・オープンイノベーションシンポジウム～ECHONET Liteが描く未来～”を開催いたしました。 ・シンポジウムには、エコネットの会員、非会員合わせて128名の参加をいただき、インターネットの父と言われる米国のDr.David Farber氏、IEC Smart Energyアンバサダー Mr.Richard Schomberg氏、ECHONET MalaiciaのチェアマンのDr.Sureswaran Ramadass氏をお招きし、新たな世界のIoT、エネルギー、国際標準化をテーマに講演いただきました。 ・エコネットからは、戦略構築WGで検討を進めてきた新戦略ECHONET2.0の目標および基本方針について、発表いたしました。 ・講演者、聴講者を交えたパネル討議を行い、新たなエコネットの取組を紹介することができました。</p> <p>②平成30年度経済産業省 工業標準化事業表彰を受賞 ・エコネットコンソーシアムの標準化活動が、「平成30年度産業技術環境局長表彰<工業標準化功労者表彰>」を受賞しました。</p> <p>③ ECHONET Lite AIF仕様国際標準化活動 ・ISO/IEC JTC1 SC25 WG1に、ECHONET Lite AIF 仕様家庭用エアコン&コントローラ(ISO/IEC 14543-4-301)のNEW WORK ITEM PROPOSAL(NP), Working Draft(WD)に対して、各国による投票の結果、承認されました。(12/21)</p> <p>④ECHONET Lite Web API実験クラウドの運用開始 ・10月初めにホームページにて一般公開したECHONET Lite Web APIの実験環境を提供する実験クラウドを構築し、会員向けに公開しました。使用許諾規約に従って、ユーザ登録をしていただければ、自由に使用することができます。</p>	
企画運営委員会	<p>① ECHONET Lite AIF仕様国際標準化活動 ・2017年より家庭用エアコン&コントローラ間のECHONET Lite AIF 仕様をISO/IEC JTC1 SC25 WG1にて国際標準とすべく提案活動を進めてきたが、2018年9月に提出したNEW WORK ITEM PROPOSAL(NP), Working Draft(WD)に対する各国の投票が12月21日に行われ、(ISO/IEC 14543-4-301)として承認されました。</p>	
技術委員会	<p>①Appendix 機器オブジェクト詳細規定 ・Release Kを作成し、一般向けに公開しました。(10/25) なお、新規クラスとして「業務用ガスヒートポンプエアコン室内機クラス」、「業務用ガスヒートポンプエアコン室外機クラス」、「固体発光光源用照明クラス」、「マルチ入力PCSクラス」を規定しました。また、拡張照明システムクラス、住宅用太陽光発電クラスについて、プロパティ改訂を行いました。 ・Release L向けの新規提案募集開始しました。(応募期間:10月1日～10月22日) 担当WGにて仕様検討、規格書作成に着手しました。</p> <p>②AIF仕様書 ・住宅用太陽光発電・HEMSコントローラ間アプリケーション通信インタフェース仕様書Ver.1.10、及びVer.1.1*用の認証試験仕様書を公開しました。(12/21)</p> <p>③試験ツール ・「AIF認証試験ツールaif tool-1.2.4(スマートメータ以外の機器向け試験ツール)」および「sma-tools-1.12G-R7(低圧/高圧スマートメータ向け試験ツール)」を改訂し、会員向けに公開済みです。(10/25) シリアル設定機能など各種機能を改善しています。</p> <p>④WebAPIのガイドライン ・ECHONET Lite Web API ガイドライン Version 1.00、及びECHONET Lite Web API Appendix Ver.1.00を一般向けに公開しました。(10/3) ・ECHONET Lite Web API ガイドライン Version 1.00、及びECHONET Lite Web API Appendix Ver.1.00に準拠した実験クラウドを会員向けに公開しました。</p> <p>⑤その他 ・電気学会 スマートファシリティ/システム合同研究会から依頼を受け、「ECHONET Liteを用いた業務用機器のIoT化」というテーマで投稿しました。 ・ホームアプライアンス・オープンイノベーションシンポジウムでの「ECHONET 2.0」のプレゼン資料を作成しました。</p>	
普及委員会	<p>①CEATEC JAPAN 2018のカンファレンスでパネル討議とブース展示 ・カンファレンスにおいて検討中のECHONET2.0ビジョンの中間報告と、有識者によるパネル討議を行うとともに、ECHONET2.0のコンセプト展示を行いました。</p> <p>②新リーフレットの製作 ・ECHONET LiteをエネルギーからヘルスケアやホームセキュリティなどIoT社会を形作る様々なサービスへの適用拡大に向けたメッセージを込めたリーフレットを製作しました。</p> <p>③エコネットのHPIにECHONET2.0のサイトを新設 ・新リーフレットのイメージコンセプトに合わせたECHONET2.0の取組を紹介するサイトを新たに設けました。</p> <p>④慶應義塾大学共同研究関連 ・共同研究の一環として、アジアの有力大学に解放しているEBA/パースペクティブ講座にてECHONET Liteを活用したビジネスモデルの講座が実施されました。</p>	